

# 【 会 議 録 】

日時:平成 19 年 11 月 14 日 (水) 19:00~20:30

会議名	自治基本条例に関する勉強会 第 4 回 幹事会	場所	越谷市中央市民会館 4 階 会議室 B
議題等	○ 議題 1 協議事項 (1) 第 2 回幹事会の【会議録】(未定稿)の確認について (2) 次回(第 5 回)の勉強会の進め方について (3) 今後の幹事会の日程について		
資料等	・ 次第書 ・ 第 1 回幹事会【会議録】(確定) ・ 第 3 回幹事会【会議録】(未定稿) ・ 幹事会名簿		
出席者	幹事 10 名 事務局(企画課職員) 3 名		
内 容	別紙・議事要旨のとおり		
○合意・決定事項等 1 協議事項 (1) 第 2 回幹事会【会議録】(未定稿)の内容確認について ● 標記【会議録】の内容について幹事会です承する。  (2) 次回の勉強会の進め方について ● 「行政や職員に望むもの」と「情報の共有について」の 2 つのテーマでワークショップを行う。 ● 参加者が話し合いたいテーマごとにグループ分けし、2 つのテーマについて同時並行で意見交換する。 ● 勉強会の進行等については、幹事が持ち回りで行う。  (3) 今後の幹事会の日程について ● 11 月 28 日(水) 19:00 から開催する。会場については、事務局から改めて連絡する。  (4) その他			

## 第4回幹事会 会議録（要旨）

### 協議事項

#### （1）第2回幹事会の【会議録】（未定稿）の確認について

##### 【事務局からの説明】

- ・ 第3回の幹事会の際に配布した標記の【会議録】について訂正、追加等がないか確認したい。
- ・ 幹事会での議論を広く市民のみなさんに知ってもらうため、幹事会の了承後、最終的には、ホームページ等において会議録を公表していきたいと考えている。

##### 【合意・決定事項等】

- 標記【会議録】の内容について幹事会で了承する。

#### （2）次回の勉強会の進め方について

##### 【事務局からの説明】

- ・ 次回（第5回）の勉強会では、「行政や職員に望むもの」と「情報の共有について」の2つのテーマについて意見交換する予定だが、時間的に難しいのではないか。
- ・ 「情報の共有について」は、「行政や職員に望むもの」の内容にも含まれることから、1つのテーマに絞って進めてはどうか。
- ・ 前回までは、ワークショップで使用する模造紙に枠を設けたが、今回からはどうするか。

##### 【意見等】

- ・ テーマについては、次回の勉強会へのつながりを考慮して設定するべきではないか。
- ・ 毎回参加される方が掘り下げていけるテーマで、単発で参加される方にも発言しやすいテーマがよいのではないか。例えば、今回は「行政や職員に望むもの」のテーマでやり、次回は「議会と市民」とし、その後は「市民とコミュニティ」など、つながりを考えたテーマはどうか。「情報の共有について」は、全てのテーマに関わってくると思う。
- ・ 毎回参加者が変わるので、1回の勉強会の時間内で議論ができなかった部分を、次の勉強会で続けて議論するのは難しいのではないか。
- ・ テーマは公表しており、テーマによって参加する方もいると思うので、変更せずに進めるべき。
- ・ 「行政や職員に望むもの」については、市民にとって非常に興味があり、意見の出しやすいテーマであると思う。
- ・ 「行政や職員に望むもの」については、市民同士が細かく話し合ういい機会であり、非常に重要なテーマである。
- ・ 全員が2つのテーマについて進めるのではなく、テーマごとにグループを分けて、同時に意見交換すれば、時間の短縮になるのではないか。また、グループ分けについては、参加者の希望により振り分ければ議論が進むのではないか。
- ・ 「議会」「市民」「コミュニティ」「自治」など、自治基本条例の核となるようなテーマについて話し合うべきではないか。「②情報の共有について」は、全てに付随するものであると思う。

- ・ 今後、勉強会を進めていけば、「協働」について意見交換せざるを得ないと思う。
- ・ 「情報の共有」が大前提で、「協働」という考え方があるのではないか。
- ・ いきなり「情報の共有について」意見を求めても、活発な意見交換が行われるか疑問である。
- ・ まず「行政や職員に望むもの」について意見交換し発表すれば、核となるテーマが何本か出てくると思う。そのテーマについて掘り下げて、再度意見交換すれば、非常によいワークショップになるのではないか。
- ・ 前回までの勉強会のように、枠を設けた模造紙を準備しなくても、興味のあるものについては意見が多くなり、自然とテーマが絞られると思う。枠は設けなくてよいのではないか。
- ・ 「行政や職員に望むもの」について意見交換し、集約していくことで、自治基本条例の内容や理念に関連してくるのではないか。
- ・ 参加者の意見を集約するには、ファシリテーターである幹事が重要であると思う。幹事もしっかり勉強していくべきではないか。
- ・ 無理にファシリテーター役をこなすことはない。幹事も勉強会の一参加者として意見を出し、試行錯誤しながら成長していけばいいのではないか。

#### 【合意・決定事項】

- 「行政と職員に望むもの」と「情報の共有について」の2つのテーマでワークショップを行う。
- 参加者が話し合いたいテーマごとにグループ分けし、2つのテーマについて同時並行で意見交換する。

#### 【要望】

- ・ 勉強会の内容について、ホームページ等で細かく公表してほしい。
- ・ 前回までの勉強会の内容や、出された意見などをまとめ、参加者に配布してほしい。
- ・ 勉強会で出された意見について批判しないということを、参加者にしっかりと伝えてほしい。

#### 【要望に対する事務局の考え方】

- ・ 早急に対応する。

### (3) 今後の幹事会の日程について

#### 【合意・決定事項】

- 11月28日（水）19:00から開催する。会場については、事務局から改めて連絡する。

### (4) その他

- ・ 特になし